

2016年度国際版画美術館事業報告書【コンサート版】

プログラム名	「諷刺画って面白い? / 小野忠重コレクション展 - 近代日本版画」展関連催事 2016年度第2回プロムナード・コンサート				
演奏者 (敬称略)	玉川大学芸術学部学生7名(五十嵐 彩花氏、安齊 奏子氏、竹内 綾花氏、藤山 奈津見氏、小松 輝氏、池谷 卓哉氏、池田 千波氏)	担当者名	普及係 比留間 清隆		
開催日・時間	2016年9月10日土曜日 1回目13:00~ 2回目15:00~(各回30分程度)	場所	エントランスホール		
参加方法	エントランスホールへ直接来場		参加者対象	展覧会鑑賞者、音楽に興味のある方、その他来館者	
参加者数	実績	収容人数	市民率		
	164人 (1部:78人 / 2部:86人)	—	—		
事業概要	来館した方が誰でも気軽に楽しめるロビーコンサートとして、2012年度から実施している。今回は、玉川大学芸術部に在籍中の学生7名によるピアノのコンサートとして実施した。13時と15時からそれぞれ30分程度の2部構成で、各学生10分程度の演奏を披露した。展示作品を鑑賞しながら、音楽を楽しんでもらうことを目的にしているため、イスは用意していない。その代わりに、階段下にマットを敷いて鑑賞者が座れるよう対応している。1部と2部合わせて、164の方に鑑賞いただいた。				
ねらい・対象	実技指導	展覧会関連	学校連携	友の会連携	その他
	展覧会鑑賞者に、作品と音楽をともに楽しめる環境を提供し、展示作品への理解を深めることを目指す。また、来館した方が誰でも気軽に楽しめるコンサートを実施することで、開かれた美術館の実現およびピアノの効果的な活用を図る。今回は、町田市内の大学で音楽を学んでいる学生に発表の場を提供することを目的として演奏活動の支援を図った。				
主な収入	入場無料			その他の特定財源	
				0 円	
事業経費	●謝礼 20,000円 国際版画美術館イベント事業 > 報償費 > 展覧会協力謝礼20,000円 ※20,000円分の図書カード(内訳:2,000円の図書カード7枚 / 1,000円の図書カード6枚)				
	●イベント材料費 1,088円 <内訳>①プログラム印刷用紙(緑色上質紙) : 186円(200部印刷、1枚あたり約0.93円) ②クリップ付鉛筆50本×2 : 451円×2=902円(アンケート記入用)				
	●ピアノ保守点検費 59,400円 ※2016年度は、ピアノの調律と保守点検をそれぞれ1回ずつ実施する予定。 調律は、第1回プロムナード・コンサート直前の2016年5月23日に、保守点検は、今回のコンサート直前の2016年9月5日に実施した。以降のコンサート(10月・11月)は調律なし。 合計:約81千円				
主な広報・取材等	広報取材	国際版画美術館ホームページ、広報まちだ、展覧会チラシ			
アンケート結果	回収数	回収率	回答した市民率	回答した市外者率	満足度
	56 件	34 %	56 %	44% <small>無記入含む</small>	96 %
	主なご意見	別紙のとおり。			
反省点と改善方法	演者選定	町田市内の大学で音楽を学んでいる学生に発表の場を提供し、演奏活動を支援したいという目的にて、今回初めて、大学生の出演とした。大学ごとの個性を活かすために、市内にある音楽系学科を持つ「桜美林大学」と「玉川大学」の2つの大学を選定した。			
	出演交渉	6月下旬に桜美林大学と玉川大学に推薦依頼状を送付した。玉川大学からは7月上旬に出演者推薦の回答があったが、桜美林大学とは上手く連絡が取れず、最終的には「該当する学生がいない」との理由で今回の出演は見送りとなった。そのため急遽、玉川大学に追加の交渉依頼を行い、結果、玉川大学の学生7名によるコンサートとなった。今回は玉川大学が追加での出演に了承を得られたため、コンサートは無事に実施できたが、もう少し早い時期から交渉を開始することで、今回のような急な出演見送りの事態が発生しても、慌てずに余裕を持って対応できたと考える。今後の改善が必要である。			
	広報	本コンサートについては「広報まちだ」、「国際版画美術館ホームページ」、「展覧会チラシ」に情報掲載したが、これらの広報媒体を見て来館した方々が一定数いたため、効果はあったと考える。当館のコンサート会場は、専用のコンサートホールではないため、入場者数を制限していない。そのため、大々的に広報を実施して、多くの方々に来館されると会場内に収まらなくなり運営に多大な支障が生じる可能性もある。今回は「164人」の方に鑑賞いただいたが、コンサートの鑑賞者数だけを見ると、前回の5月28日(土)の「268人」よりも少なかった。しかし、当日の入館者数全体に対する割合は前回と同じく約45%であったため、一定割合の参加は達成することができた。以上により、今後も今回のような広報活動が妥当と考える。ただ、今回に限っては学生によるコンサートであったため、もう少し来館者数を増やすことはできたと反省している。出演者、曲目等の内容が確定したのが8月中旬で、その時大学は既に夏季休暇となっており、他の学生への広報が全くできなかった。夏季休暇になる前にコンサート内容が確定していれば、学生への広報もはっきりできたことを考えると、やはりもう少し早い時期から大学に交渉を行うべきであったと考える。			

会場設営	<p>展示作品を見ながら、音楽を楽しんでもらう趣旨であるため、イスは用意しなかった。その代わりに、階段下のお客様が多く座られる箇所にはマットを敷いた。前回に引き続き、アンケートの回収率向上のため、プログラムとアンケート用紙のセットにクリップ付鉛筆を添付し、多くの方がアンケートを記入できるよう工夫した。クリップ付き鉛筆導入前は、アンケート回収率が「15～20%」程度だったが、導入後は「35%」と回収率が上昇した。今回も多くの方にアンケートを記入いただくことができ、良かったと思う。</p>
実施時期	<p>授業のカリキュラムの都合上、コンサートに出演可能な時期は7月～10月との回答が出演大学からあった。 来年度以降もこの期間内で学生コンサートを企画する必要がある。その際には、今回の教訓を踏まえて、早めに内容を確定し、大学が夏季休暇になる前に、他の学生へ広報ができるようにする必要がある。</p>
リハーサル	<p>通例のコンサートのリハーサルでは、閉館後に1日のみの設定であるが、今回の学生コンサートでは出演者が多かったため、2日に分けてリハーサルを行った。今後も学生コンサートにおいては、リハーサルを複数日設ける必要があると考える。</p>
当日進行	<p>1Fエントランスホールおよび2Fロビーに当コンサートのポスターを設置し、イベントの周知を図った。まちだサポーターズ4名にはそれぞれ指定した箇所に分かれていただき、開演中は「プログラム・アンケート用紙の配布」「観覧者の誘導」を、開演の前後では「階段下のマットの設置および撤去」「ピアノの監視」「アンケート用紙の回収」をしていただいた。会場の全体管理、記録用写真撮影は普及係職員が行なった。前回に引き続き、2回目のまちだサポーターズへの業務依頼であったが、今回もこちらの指示通りに動いていただき、円滑にコンサート運営ができた。今後も、まちだサポーターズの活用が必要と考える。</p>
その他特記事項	<p>今回の反省点は、もう少し早い時期から各大学に交渉を行うべきだったということである。そうすることで、余裕を持ってコンサートの準備を進めることができたと考ええる。また、大学が夏季休暇になる前にコンサート内容が確定し、大学内に広報をすることができていたら、今回よりもさらに多くの方にコンサートを鑑賞いただくことができたことと反省している。実際に、鑑賞者の中に学生はほとんどいなかった。今回の失敗を教訓にして、次のコンサートに活かしていく必要がある。</p> <p>上記の反省点はあったものの、今回の学生コンサートの趣旨である、「学生に発表の場を提供する」ということに関しては、実現できたと考ええる。アンケートを見ても、学生によるコンサートを多くの方が楽しんでいただいていたことが分かり、今後も学生に発表の機会を与えてほしいという意見もあった。次年度以降も学生コンサートを続けていき、町田市の文化芸術環境の整備の促進を図る必要があると考える。</p>

コンサートの様子



五十嵐 彩花さんによる演奏風景



安齊 奏子さん、竹内 綾花さんによる演奏風景(連弾)



藤山 奈津見さんによる演奏風景



小松 輝さんによる演奏風景



池谷 卓哉さんによる演奏風景



池田 千波さんによる演奏風景

◆◆ プロムナード・コンサート アンケート集計 ◆◆

演奏者：玉川大学芸術学部学生7名
 (五十嵐 彩花、安齊 奏子、竹内 綾花、藤山 奈津見、小松 輝、池谷 卓哉、池田 千波)
 開催日：2016年9月10日 / 鑑賞者数：164名 / 回答数：56名

1. このコンサートを何でお知りになりましたか？（複数回答可）

①当館のホームページ 3 ②広報まちだ 6 ③当館企画展のチラシ 3 ④来館して知った 28 ⑤出演者・関係者から聞いて 12
 ⑥その他 2 (友達の誘い) 無回答 3

2. このコンサートはいかがでしたか？【出演者、プログラム、演奏について】

①とてもよかった 34 ②よかった 20 ③ふつう 0 ④あまりよくなかった 2 ⑤よくなかった 0 無回答 0

3. 会場の環境、雰囲気はいかがでしたか？

①とてもよかった 29 ②よかった 23 ③ふつう 2 ④あまりよくなかった 1 ⑤よくなかった 0 無回答 1

4. 今後、版画美術館で聴いてみたいジャンルはありますか？（複数回答可）

①クラシック 37 ②ジャズ 26 ③その他 7 無回答 4
 邦楽、シャンソン、タンゴ、歌謡曲、洋楽、四重奏、津軽三味線、オペラ、

5. お客様ご自身についておきかせください。

【性別】

①男性 17 ②女性 39 無回答 0

【年齢】

①10歳代 3 ②20歳代 2 ③30歳代 3 ④40歳代 9 ⑤50歳代 9
 ⑥60歳代 14 ⑦70歳代 12 ⑧80歳代以上 4 ⑨その他 0 無回答 0

【お住まい】

①町田市内 29 ②その他 23 無回答 4

横浜市(5)、川崎市(4)、相模原市(3)、鎌倉市(2)、伊勢原市(2)、東京(1)、新宿区(1)、中央区(1)、

感想・意見

【演奏者について】

- ◆出演者7名の方々、一人ひとりの演奏がとても温かく、とても幸せな気分になりました。
- ◆連弾はとても楽しそうに弾いていたのが印象的でした。

- ◆皆さん、日頃の成果がよく出られると思います。
- ◆学生さんの演奏は上出来です。今後がんばってください。
- ◆ドレスもみんな美しかったです！
- ◆まだまだ若いので伸びると思います。
- ◆学生の皆さん、頑張ってください。今後の活躍を期待しています。
- ◆間近に指使いが見られてとても迫力を感じました。
- ◆学生さんの雰囲気や態度も感じがよくて良い一時を過ごせました。
- ◆町田市の大学生で親しみがありません。
- ◆学生さんたちのフレッシュな演奏はとても良かった。
- ◆若い方たちの活躍の場が増えると良いと思います。
- ◆学生さんにもっと演奏の機会を与えてほしいです。

【コンサート全般について】

- ◆若い人々の発表に心打たれました。
- ◆全てとても良く、楽しくコンサートを聴けました。ありがとうございました。
- ◆またコンサートに行きたいです。すごく楽しかったです。
- ◆ジャンルを問わずいろんな音楽がこの機会にできたらと思います。
- ◆企画展を新聞記事で知って、今日見に来たらピアノコンサートまで聴けてとても得した気分になりました。
- ◆思いがけず生の演奏が聴けて良かったです。
- ◆今日たまたま美術館のホームページを見て知り、ラッキーでした。
- ◆連弾がとても良かったです。
- ◆曲がどれも楽しかったです。
- ◆演奏者の近くで聴けてサイコー！！
- ◆これからもぜひ続けてほしい企画です。
- ◆次は近所の人をもっと誘ってみようと思います。
- ◆版画を楽しみながら館内に響く演奏を楽しむのは初めてで良かったです。
- ◆芸術を楽しめる一時でした。
- ◆こういった場所で質の良い音楽に出会えるのはとても良いです。
- ◆すてきな一時をありがとうございます。
- ◆とても良かったです。感動しました。
- ◆音楽には素晴らしい力があることを知りました。
- ◆プロムナード・コンサートは大好きでよく来ます。これからも続けてください。
- ◆次回も楽しみにしています。
- ◆学生の発表の場として最高の企画だと思いました。
- ◆思いがけず生の演奏に触れる機会を得られ、とてもラッキーでした。
- ◆これからもこのようなコンサートを楽しみにしています。
- ◆思いがけず美しいピアノを聴けてうれしかったです。
- ◆若々しい演奏で楽しく聴けました。

【音響について】

- ◆前回も来ました。ピアノの音はいつ来ても響きがよく素晴らしいです。
- ◆会場がやわらかいピアノの音で良かったです。
- ◆音響が良く、楽しむことが出来ました。

【改善・要望】

- ◆ピアノの連弾は2台あったら…なんて贅沢なことを考えてしまいました。
- ◆暑い季節は一時間位遅らせても良いのでは？
- ◆もっとたくさんの人に聴いてもらえるよう、もう少しPRしたらどうでしょうか？
- ◆プロのアーティストを呼んでほしいです。
- ◆イスを用意してほしいです。
- ◆年寄りのためポピュラーな選曲をお願いします。